



スマホのフィルターについて話す講師

テーマ

Theme

スマホ・ケータイとの安心・安全なつきあい方を考えよう

学校・園名

School name

大津市立小野小学校

講師等

Lecturer etc.

KDDI株式会社

実施日

Date

2019年2月28日

教科等

Subject etc.

学級活動/学校保健委員会

授業
Class

小野小学校4～6年生78人を対象にKDDI株式会社によるスマホ・ケータイ安全教室の連携授業が実施されました。

講師はまず「スマホ、インターネットの危険なことを先に覚えてください。楽しいこと便利なことは使っていくうちにみなさんはすぐに覚えられ、見つけられます。」と強調されました。

そして「トラブルや事件に遭わないために」「フィルタリングを使う」「不適切動画について」「写真をUPするときの危険性」というポイントで動画を交えながら説明されました。LINEの仲間はずしの動画を見た後、講師の「何が悪かったか？」の質問に、生徒たちは「紛らわしい言葉は使わない」や「人によってとらえ方が違う」など積極的に発言していました。

講師は、「スマホ・ケータイでの心の傷は一生消えない。スマホについてのルールはぜひお家で話し合ってください。」と伝えられました。

次の時間は、学校保健委員会として、保護者、学校医、教職員計37名を対象に保護者向けスマホ・ケータイ安全講座が実施されました。

講師はスマホを持っていない小学校3年生でも大人より人気アプリのことは知っているというほどの影響力があるため、家庭のルールとフィルタリングの必要性を述べられました。そして子どもの将来に与える影響として、不適切動画投稿者がその後損害賠償を求められたり就職内定取り消しになったことや、SNS利用規約には親権者が同意しているとみなされていることなどを動画を交えながら説明されました。

その後は、保護者と学校医に教職員を交えてグループに分かれ、スマホについて話し合いました。「調べ物学習で、検索して一番上にあがってきた情報を正しいと錯覚してしまう。」「自分もすぐにスマホを見てしまっている。」「動画サイトで『いいね』されていても相手は知らないおじさんだと子どもに言っているが・・・。」など様々な意見が出されました。

最後に校長が「家でのルールを決めていただくとともに、学校と保護者で情報共有していく必要性を感じています。今後も引き続きこういった講座を開催していく予定です。」と話し、研修会を締めくくられました。

感想

Impression

生徒より Impression from Children

■スマホ・ケータイはとても便利だけどあぶない機械だと思いました。SNSは本当の顔が見れないので危ないと思いました。安全に使いたいと思います。

■フィルタリングをすればよいことがわかった。

■動画を見て怖くなった。家族をルールを話し合いました。ルールは守ろうと思います。

保護者より Impression from school

■子どもたちが大人以上にアプリ等を知っていることにびっくりしたと同時に大人がネット社会についてもっと学ばなくてはいけないと思った。

■親子でルールを決めて安全に利用するようにしなければならないと思った。

学校より Impression from school

■スムーズに計画をいただき、スムーズに計画を進めることができ、ありがたかったです。

子どもたちの印象に残り、本気で気をつけようと感じるような動画とお話をさせていただきよい学習が出来たと思います。

講師より Impression from lecturer

■質問に積極的に答えてくれていました。スマホ・ケータイを安全に使ってください。